

1. 科目名 (単位数)	経営戦略論 (2 単位)		3. 科目番号	SBMP3117
2. 授業担当教員	谷口 彰一			
4. 授業形態	講義、集団討議、学生との応答、などを併用し、期末に試験を行う。		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	「経営組織論」や「マーケティング論」も履修することが望ましい。			
7. 講義概要	IT 化の進展によって、現在の経営はより高度化し、流動的になっている。そのような状況を考えると、企業の経営戦略について、包括的・体系的に学ぶ意義は大きい。企業経営では、経営の再評価の継続が求められるが、その際の経営方針決定の連続が経営戦略といえる。本講義においては、既存あるいは潜在的な競合他社との経営戦略について、製品戦略の要素、経営戦略の基本、成長戦略 (M&A、多角化)、競争戦略の視点から学習する。なお、履修者は日々の会社経営について関心を持ちながら受講することが望ましい。			
8. 学習目標	1、企業を取り巻く経営環境を把握する。 2、経営戦略 (ミッション、ドメイン、環境分析)、成長戦略 (成長ベクトル、ポートフォリオマネジメント、成長戦略の展開)、競争戦略について学習する。 3、戦略を実行し、結果を評価する。			
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	授業内 (初回授業) で周知する。			
10. 教科書・参考書・教材	井上善海・大杉奉代・森宗一著『経営戦略入門第2版』中央経済社、2022			
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 企業を取り巻く経営環境、環境への適合方法について学び、説明できる。 2. 経営戦略を実行するのに最適な経営組織と戦略を実行しその結果評価について、自分の考えをレポートなどにまとめて発表できるようになる。 ○評定の方法 [授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。 1 授業への積極的参加 30% 2 課題中間レポート 30% 3 期末試験・レポート課題 40%			
12. 受講生へのメッセージ	本学の基本方針として学生個人の思考力、創造力、問題解決能力を育成することを目的としている。受講生は、下記のことを守ること。 ①授業には欠席、遅刻、早退はしないこと (欠席、遅刻、早退の場合は、その理由を書面にて提出のこと)。 ②授業中理解できなかったことは、そのまま放っておかず質問すること。 ③授業中は私語、居眠りをしないこと。また、携帯電話の電源は切っておくこと。 ④授業中は緊張感と集中力を保ち、積極的な態度で授業に参加すること。 ⑤課題の提出期限を厳守すること。			
13. オフィスアワー	授業内 (初回授業) で周知する。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	経営戦略の歴史と考え方を学ぶ (経営戦略の概念・役割・階層)	事前学習	教科書 pp. 15~29 を読み、まとめておくこと。	
		事後学習	経営戦略の研究の変遷についてまとめること。	
第2回	ミッションについて学ぶ (利益と CSR、戦略的重要性)	事前学習	教科書 pp. 33~41 を読み、まとめておくこと。	
		事後学習	企業の CSR 活動について整理してみること。	
第3回	超優良企業に共通する特性について学ぶ (ミッションと戦略行動基準)	事前学習	教科書 pp. 42~46 を読み、まとめておくこと。	
		事後学習	超優良企業の共通特性について読みまとめること。	
第4回	ドメインとコア・コンピタンスについて学ぶ (ドメインの定義、コア・コンピタンスの条件)	事前学習	教科書 pp. 47~58 を読み、まとめておくこと。	
		事後学習	SECI モデルについてまとめること。	
第5回	環境・資源分析について学ぶ (環境適応、経営資源分析、SWOT 分析)	事前学習	教科書 pp. 59~73 を読み、まとめておくこと。	
		事後学習	SWOT 分析について整理してまとめること。	
第6回	成長ベクトルについて学ぶ (成長戦略、製品・市場マトリックス、シナジー)	事前学習	教科書 pp. 77~87 を読み、まとめておくこと。	
		事後学習	シナジー効果について整理すること。	
第7回	多角化について学ぶ (多角化と動機とタイプ、多角化と企業業績)	事前学習	教科書 pp. 89~99 を読み、まとめておくこと。	
		事後学習	多角化の分類についてまとめること。	
第8回	PPM について学ぶ (経営資源の配分、PLC と経験曲線、PPM)	事前学習	教科書 pp. 101~112 を読み、まとめておくこと。	
		事後学習	PPM について読みまとめること。	
第9回	成長戦略の展開について学ぶ (グローバル戦略、オープン・イノベーション戦略)	事前学習	教科書 pp. 113~126 を読み、まとめておくこと。	
		事後学習	グローバル戦略の4つのステップについてまとめること。	
第10回	業界の構造分析について学ぶ (競争戦略と競争優位、5つの競争要因分析)	事前学習	教科書 pp. 129~138 を読み、まとめておくこと。	

		事後学習	ポーターの5つの競争要因についてまとめること。
第11回	競争の基本戦略 (ポーターの3つの基本戦略、競争地位と戦略定石)	事前学習	教科書 pp. 139～152 を読み、まとめておくこと。
		事後学習	ポーターの3つの基本戦略について読みまとめること。
第12回	バリューチェーンについて学ぶ (バリューチェーンの構造と分析、競争と協調)	事前学習	教科書 pp. 153～164 を読み、まとめておくこと。
		事後学習	コーペティション経営について整理してまとめること。
第13回	競争戦略の展開について学ぶ (デファクト・スタンダード戦略、ブルーオーシャン戦略)	事前学習	教科書 pp. 165～179 を読み、まとめておくこと。
		事後学習	規格競争の戦略定石についてまとめること。
第14回	戦略の実行と評価について学ぶ (戦略の実行、選択と集中の戦略)	事前学習	教科書 pp. 181～190 を読み、まとめておくこと。
		事後学習	選択と集中について読みまとめること。
第15回	まとめ (講義の要点の整理、期末試験の説明及び対策)	事前学習	教科書 pp. 15～190 を整理し、まとめておくこと。
		事後学習	講義の要点を復習する。
期末試験			